

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	下呂市役所	代表者名	市長 山内登
担当者部署	まちづくり推進部	連絡先電話番号	0576-24-2627
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	熊崎純也
住所	509-2295 岐阜県下呂市森960番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 泰格
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	事前に作成したDX推進計画案を基に、講師の知識や経験と、改訂された自治体DX推進計画やトレンドを織り交ぜながら、一つ一つの記載内容に対して丁寧に改善点をお示しいただいた。また、下呂市の具体的な取組例を挙げながら、オリジナリティを持たせた方が良いとのご助言により不足箇所も明確になったことで計画策定に向けて大きく前進した。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和6年1月16日	フォローアップ(オンライン)	有	令和5年10月13日	957
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年1月15日	フォローアップ（オンライン）	10時00分	12時00分	5
				活動時間（分）	115

3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	デジタル化に関する新規事業を強かに推し進めるためのDX推進計画が未策定	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	当市のDXを進めるうえで、指標と方向性を示すためのDX推進計画を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DX推進計画案に対するアドバイス	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	作成したDX推進計画案を基に、記載内容の一つ一つの良い点と改善点を分かりやすく解説いただいた。案を見て頂いたことで、内容が重複していたり、辻褄が合わない箇所があるなど、たくさんの気づきを与えていただいた。また、当市のオリジナリティを盛り込んだ方が良いと指摘を受けたので、修正すべき点が出揃い大変参考になった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 DX推進計画案を修正のうえ近日中には策定が完了する予定。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	下呂市DX推進計画に沿ったデジタル化の推進。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

